

なかつか 亮



2018年5月20日

NO531

区議控室 Tel 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel 3773-3231

気になるニコン跡地の活用

「どうなるの？何ができるの？」 たくさんの方が寄せられています



現在のニコン跡地。シートが張られ、一部舗装もあります。

解体工事が終了

ニコン大井製作所は、象徴的な大きな工場の解体工事が終了し、跡地には周りにはフェンスが張られ、中を見るとシートや車両用の舗装、太陽光パネルが付いた電灯の設置が整備されています。

この姿に多くの方が「どうなるの？何ができるの」と声が寄せられ、様々な施設ができるのではないかと話す話も広がっています。そこで、品川区を通じて、ニコンに現状と今

後について問い合わせをしました。

現状は防犯対策

区の説明では4月末、品川区の担当者がニコン（西大井1丁目）を訪問し説明を受けました。それによると解体工事後の現状については、暫定的に防犯上の夜間照明と砂が舞い上がらないようにシートを張るなど整備を行ったとの事です。

暫定的といっても、立派な整備ですが「日常的には利用する予定はない」と説明でした。

今後の活用は未定

また今後については「1年も2年も、このままというわけにはいかないが、売却することを見越して、整備したのではない」との説明があり、区としては改めてニココン跡地を売却する場合には品川区に売って欲しいとの要望を伝えました。

これまでの経過

私はニココン大井製作所の解体工事が進むなか、活用計画について、住民アンケートを行い、福祉施設や防災対策を踏まえた公園整備などの要望が強い事を踏まえ、品川区に「ニココン跡地を購入し、住民要望に建てること」を区議会で繰り返し提案してきました。

こうした中、品川区

もニココンに対して土地を売却する際には、区に売って欲しいとする要望書を区長名でニココンに提出。当時からニココンの回答は売却も、自社での活用も、いずれも未定というものでした。

現状も暫定的な整備という事ですが、いざれにしても今後の活用は未定というのがニココンが区に説明した内容です。住民の間では「〇〇ができるらしいよ」との話が広がっています。建築確認を調べたところ、現状では建物を建てる申請はもちろん、相談も無いことがわかりました。この広い土地が地域住民の暮らし向上に活用されるよう引き続き頑張ります。

“低空飛行は絶対反対” “住環境を守ろう” 大井町にて13回目のアピールパレード 180名参加



大井町駅前にて 中央：なかつか亮

4月29日(日)午後、品川区役所前の公園を出発した羽田新ルート撤回を求めるアピールパレードは180名が参加し、大井町駅周辺にて「低空飛行は絶対反対」と訴えました。

今回で13回目となるアピールパレード。当日はTBSテレビが取材にきました。

区議会からは共産党、生活者ネットの各区議が挨拶し、「反対世論を広げ、計画に反対しない区議会を変えよう」と呼びかけられました。

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

5月18日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**